

平成31年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業推進支援申請一覧」

受付番号	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	第6回AKBカップ バasketボール大会	2市1町の友好親善とスポーツ交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でBasketボール大会を実施します。
	赤穂市Basketボール協会	
2	戦国武将よろいカブト交流事業2019	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松手作り鎧・兜の会	
3	第10回ジャズ・チャレンジ・コンサート	一流ミュージシャンを招聘してレクチャーを受け、体で感じて楽しく、上手下手に関係なく、奏者のその時の気持ちを素直に即興で表現します。
	3Mプロジェクト協議会	
4	ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を願い、少しでも多くの方に音楽の持つ力を体験していただき、生活の質の向上と健康の保持・増進を目指すことを目的として、ミュージックセラピーコンサートを開催します。
	音楽療法研究会 ほっとたいむ	
5	第4回備前市・赤穂市・上郡町3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	10月に赤穂海浜スポーツセンターで開催する大会を通じ、2市1町のグラウンド・ゴルフの技術向上や仲間づくりを推進します。また、高齢者の生きがいづくりに貢献します。
	赤穂市グラウンド・ゴルフ協会	
6 新規	八塔寺星まつり2019	八塔寺ふるさと村内において開催される星空の観望や写真撮影、天体観測を通じ、天文学の普及、青少年の健全育成並びに生涯学習を推進します。
	八塔寺星を観る会	
7 新規	Smile21 あこが ダウン症啓発	ダウン症当事者や当事者家族間のつながりを赤穂市内に限らず上郡町、備前市にも広げ交流・情報交換できる場所づくりを目的に、3月に文化会館でダウン症啓発イベントを開催します。
	Smile21 あこが	
8 新規	バレンタイン ダンス パーティー	社交ダンスを通じ、中高年層を中心とした人達が楽しみながら健康寿命を延ばすことに寄与します。
	赤穂ダンスクラブ 水曜会	
9	東備西播テニス交流大会	2市1町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に備前市日生運動公園テニスコートでテニス教室及びテニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会(備前市テニス協会)	
10 新規	2019羽音色ハッピークリスマスコンサート	「みんなが楽しめるコンサート」を目的に、耳の不自由な方もプロジェクターや手話などを見て音楽を感じることができる、「見る」「聴く」コンサートを開催します。
	赤穂笛の会 羽音色	
11	東備西播定住自立圏城市町第10回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に赤穂城南緑地陸上競技場でゲートボール大会を開催します。
	東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会	
12	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話をを行い、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
	有年の里花いっぱいになあれの会	
13	RUN伴AKB連携イベント	認知症啓発イベントであるRUN伴(認知症の人と伴にタスキを繋ぎ北海道から沖縄までを縦断するタスキリレー)にエントリーし、赤穂市だけでなく、上郡町、備前市の方にも広く認知症の啓発を行うことを目的とします。
	RUN伴あこが実行委員会	
14	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	7月に、上郡町千種川親水広場において、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市バスケットボール協会	活動名	第6回AKBカップバスケットボール大会
-----	---------------	-----	---------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 赤穂市民総合体育館	② 実施期間 自 令和2年1月25日 至 令和2年1月26日
③ 実施体制 ・団体構成員 10名 ・一般参加者 53名 ・ボランティア 6名 ・小学生(男子) 74名 ・小学生(女子) 47名 計184名	
④ 事業実績 令和1年11月 実施要項作成、送付 12月 組み合わせ抽選 審判振り分け 令和2年 1月24日 コート作成、スタッフミーティング 1月25日 大会実施 高校男子の部、一般男子の部 1月26日 ミニバスケットボールの部(小学生) 大会結果 組み合わせと結果は実施事業の写真で記載	

2 事業実施の成果と今後の課題

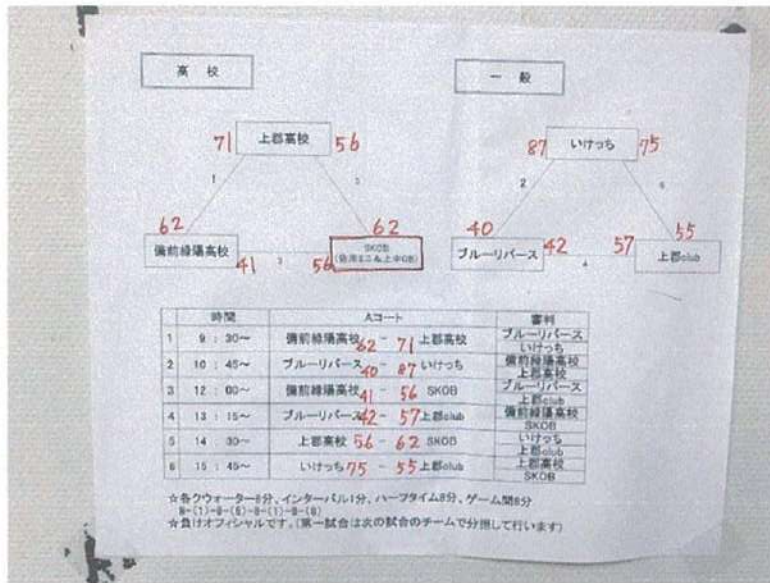
① 事業実施の成果

今回は中学生の日程が合わず、ミニバスケットボール（小学生）と一般男子の部の開催でした。一般の部では上郡より2チーム、備前市より2チームの参加があり東備西播地区の全てをカバーした大会となりました。この事は、本大会が近隣地区で認知され、定着化が進んでいるものと考えます。^{赤穂市より2チーム}
加えて、実施場所が赤穂市民体育館で暖房設備も整い、観客（父兄他）が楽しんでゆっくり観戦できる場を提供できることは東備西播地区の近隣大会にない有利な点となっています。

② 今後の課題

本大会は交付金が減額となった分、審判料の減額、協会の持ち出しで何とか乗り切ることが出来ましたが、経済的理由で持続が懸念されます。
また、スケジュールの関係で中学生の部が開催できなかったことが今後の課題として上げられます。

3 実施事業の写真

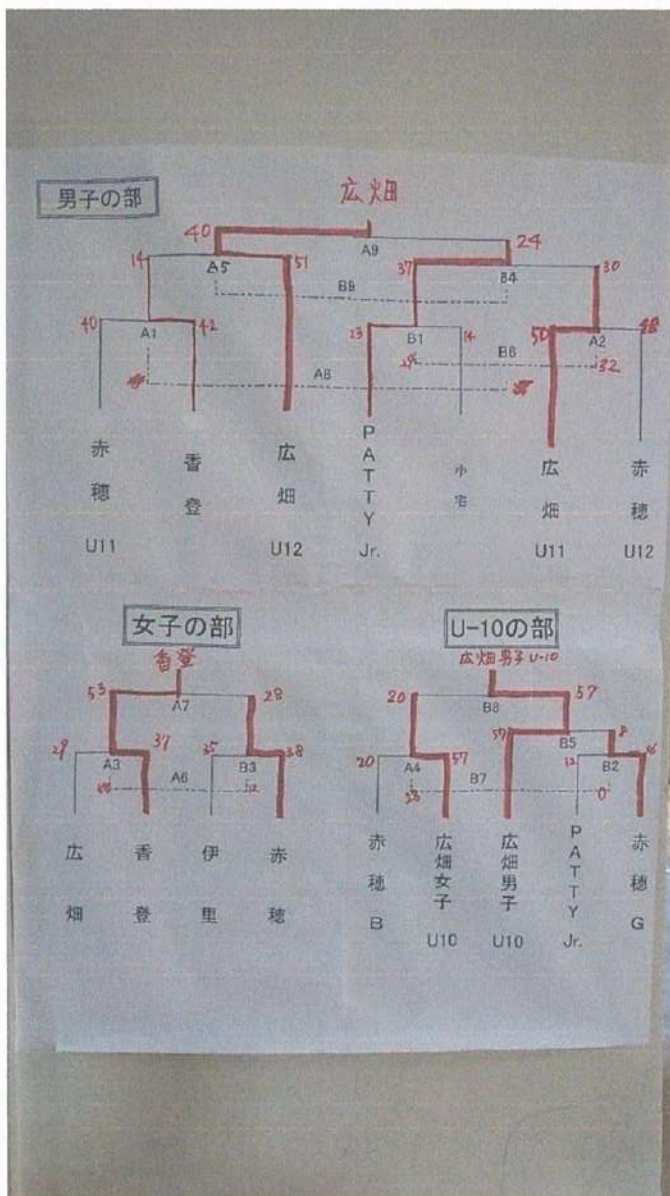


高校・一般男子の部
組み合わせと結果
高校男子

- 1位 上郡中学 OB
- 2位 上郡高校
- 3位 備前緑陽高校

一般男子

- 1位 いけっち (赤穂)
- 2位 上郡クラブ
- 3位 ブルーリバーズ (備前)



ミニバスケットボール
組み合わせと結果

男子の部

- 1位 広畑 U12
- 2位 PATTY Jr. (相性)
- 3位 広畑 U11

女子の部

- 1位 香登
- 2位 赤穂
- 3位 広畑

U10の部

- 1位 広畑男子 U10
- 2位 広畑女子 U10
- 3位 赤穂 G

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
支援金	99,000	景品(一般) ①※	4,400
自己資金	17,309	景品(ミニ) ②※	9,146
		参加賞(ミニ) ③※	1,326
		参加賞(ミニ) ④※	7,592
		賞状 ⑤※	1,028
		体育館使用料 ⑥※	19,100
		設備使用料(暖房) ⑦※	19,100
		ラインテープ ⑧※	7,500
		コピー代 ⑨※	625
		コピー代 ⑩※	100
		救急用品 ⑪※	1,000
		紙コップ ⑫※	217
		飲料他 ⑬※	2,344
		飲料他 ⑭※	831
		スタッフ昼食 ⑮※	8,000
		1/26 審判料(ホﾞランティア) ⑯※	17,000
		1/26 審判料(スタッフ)	17,000
合 計	116,309	合 計	116,309

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

添付書類 イベント等事業実績報告

団体名	赤松手づくり鎧. 兜の会	活動名	戦国武将よろいカブト交流事業2019
-----	--------------	-----	--------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 町立赤松公民館・旧岩木幼稚園他	② 実施期間 自 令和元年5月5日 至 令和元年12月14日
③ 実施体制 団体構成員 赤松手づくり鎧、兜の会講師10名 募集参加者10名 合計20名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業) 5月から11月にかけて年20回の教室にボランティアで講師を派遣し11月に甲冑の着付け完成発表会をおこないました。 5月11日(土) 講座開講式 説明会型取り 18日(土) 兜(型紙パーツの切り出し) 28日(火) 兜(鉢づくり) 6月 1日(土) 兜(布補強ニス及ペンキ) 8日(土) 兜(飾り布張り付け) 25日(火) 兜(組立) 7月 6日(土) 鎧(胴組立) 13日(土) 鎧(胴布補強) 23日(火) 鎧(胴布補強ニス・ペンキ) 8月 3日(土) 鎧(胴飾り布張り付け) 10日(土) 鎧(胴組立) 27日(火) 袖づくり 9月 7日(土) 草づくり 14日(土) 袖・草づくり(布補強ニス・ペンキ) 24日(火) 袖・草づくり(飾り布張り付け) 10月 5日(土) 紐通し 12日(土) 草づくりと胴の組み合わせ 22日(火) 仕上げ 11月 2日(土) 仕上げ 9日(土) 仕上げ完成発表会	
⑤ イベント参加報告 4月28日(日) 西播磨ふるさと特産館GW特別イベント出展	

5月26日(日) 2019相生ペーロン祭パレード参加

6月28日(金)第29回日米草の根交流サミット2019兵庫・姫路大会

8月26日(月) オーストラリアショウトステイ生徒着付け体験

10月17日(木) 上郡幼稚園着付け体験

20日(日) 姫路市置塩城まつり(夢前町)

11月 2日(土) イオン(株) 連携事業マックスバリュ SC イベント上郡参加

10日(日) 上郡町商工会まつり参加

23日(土) 第26回白旗城まつり参加

備前市片上より富田松山城片上甲冑隊・備前ろくろ踊りの36名が参加

12月14日(土) 第116回赤穂義士祭パレード参加(赤穂市)

赤松地区むらづくりより49名と上郡町の小学生13名合計62名参加

⑥ 出前講習会

赤穂市民親子2組 (昨年は義士界が平日だったため学生は赤穂市の学生しか参加できなかった。今年は休日だったため、上郡町の学生が参加することになった)

◎県立上郡高等学校「社会人基礎Ⅲ」事業指導 2領制作

◎備前緑陽高等学校クラフトデザイン授業指導 3領制作

9月 6日・12日・13日・19日

10月 3日・4日・18日・23日・25日・30日

11月 8日・13日・15日・20日・27日

12月 4日・6日・11日・12日・13日・18日・20日 合計24日

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

私たちが赤松地区は、豊かな歴史・観光資源に恵まれた地域も近年若者の転出で過疎化が進み限界集落の地域もある中、以前は苦勞して若者対象とした催しを行っていましたが、今住んでいる人の健康・交流が第1と発想の転換を図ってまいりました。

おかげさまで年間10回のイベントに参加させていただき、子どもに対しては参加希望者に提供・貸出出来るくらいに甲冑の数も増え活動ができました。

各イベントも30人越えの参加となりますので本来厚紙で出来ていましてので傷みも沢山でてきましたので修理などを施しています。補助金のおかげで修理などの費用にあてさせていただき感謝申し上げます。

今年度は、備前片上の武将気分を味わって一タイトルで緑陽高等学校2年生のクラフトデザイン授業指導に行かせていただき、緑陽高等学校の生徒さんとの交流もできました。

今後の課題は、後継者育成で少しでも長く活気のある赤松地区を持続できることと赤穂市・備前市との交流を図りたいと思います。

令和元年度 東備西播定住自立圏民間イベント事業会計報告

収入

支援金交付決定額

99,000円 //

合計

99,000円 //

支出

(円)

月・日	内 容	金 額	支払先	領収NO
5月28日	ニス@1, 180×5	5,900	ナフコ //	1
6月10日	ハトメ (ひもなどを通す穴の補強をするもの)	3,776	アークオアシス //	2
6月10日	ペンキ茜色	3,680	ホームセンタームサシ //	3
7月10日	刷毛	1,490	ナフコ //	4
7月11日	綴り紐	468	クラフトワーク //	5
7月17日	家紋張作成プリンターインク代	3,024	ナフコ //	6
7月23日	G17ボンド	2,052	アグロ //	7
7月25日	家紋張作成プリンターインク代	10,152	アンザイオーエーサービス //	8
7月25日	綴り紐代 20,304 振込手数料540	20,844	中戸川 //	9
8月4日	ハトメ	894	コメリ //	10
8月4日	ハトメ	616	コメリ //	11
8月14日	ハトメ	924	コメリ //	12
9月23日	衣装用帯地	27,324	アンティック五番街 //	13
10月10日	耳紐 2, 530 振込手数料550	3,080	中戸川 //	14
10月12日	ボンド・セロテープ	2,442	クラフトワーク //	15
10月13日	合皮クロス	4,890	トーカイ //	16
10月15日	二重リング	1,430	ダイソー //	17
10月17日	角元@300×20パイプ@100×20	8,000	中西邦明 //	18
10月25日	水溶性スプレー	1,634	ナフコ //	19
	合 計	102,620	//	

支出合計

102,620円 //

団体名	3Mプロジェクト協議会	活動名	第10回ジャズチャレンジコンサート
-----	-------------	-----	-------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市文化会館（ハーモニーホール） 小ホール	② 実施期間 自 令和元年8月22日（木） 至 令和元年8月22日（木）
③ 実施体制 <p style="text-align: center;">※上郡町はオープンスクールがあたため、不参加。日生中学校の3年生もオープンスクールのため不参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体構成員 10名 ・一般参加者 196名 ・赤穂市ジュニアバンド 21名 ・日生中学校吹奏楽部 (6名) ・赤穂西中学校吹奏楽部 17名 計 250名 	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
<p>5月 参加校の決定 人数が少ない分、よく指導していただいた</p> <p>今年度は新たに結成された赤穂市ジュニアバンドが参加することになる 参加校は、赤穂市ジュニアバンド、日生中学校吹奏楽部 赤穂西中学校吹奏楽部 の3団体となる</p> <p>6月 共催 赤穂市文化とみどり財団 後援 赤穂市教育委員会、備前市教育委員会、上郡町教育委員会 承認を得る 広報チラシ作成 関係団体、参加校に配布</p> <p>7月 NY在住の高免信喜（ジャズギタリスト）より各校に課題音源が配信される 各校の参加者は、届いた音源を体に覚えさせることに努める</p> <p>7月～8月 各参加校と高免信喜（NY）メール等で情報交換</p> <p>8月 高校のオープンスクールの開催日が8月25日となったため 赤穂西中学校、日生中学校の3年生が参加できなくなり 当初予定していた参加人数より減員になる</p> <p>開催日当日（8月22日）</p> <p>9:00～ 機材搬入、会場設営 10:00～赤穂市ジュニアバンド、日生中学校吹奏楽部 赤穂西中学校吹奏楽部の順に Workshop を開催する 14:00 公開公演スタート 15:30 公開公演無事終了 その後、記念撮影、情報交流等を行う 16:30 会場片付け終了</p>	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

第10回目を迎える記念のジャズチャレンジコンサート、今年は赤穂小学校に代わって新たに結成された赤穂市ジュニアバンドが参加となり

日生中学校吹奏楽部、赤穂西中学校吹奏楽部の3団体が参加してくれました。

事前にNYで活躍するジャズギタリスト高免信喜さんより提供された音源を

もとに当日午前中、高免信喜さんの指導の下、熱心にJazzの即興演奏の

Workshop行い、午後14:00よりその成果を公開公演で披露しました。

一生懸命チャレンジした皆さんの記憶に残るコンサートになったと思われま

す。牟礼赤穂市長もご参加いただきました。

10周年記念のイベントであったので、神戸新聞が大きく取り上げてくれたので一般参加の方が多数参加され、例年以上盛り上がったコンサートになりました。

今後更に内容のある活動となるように努めて行きたいと思

後日談

高免信喜トリオは、3日後に開催された第3回テクノ・ジャズ・フェスティバル

(播磨科学公園都市)に出演しました。終演後に女性2名が高免信喜さんのところにやって来て懐かしい話題に花が咲きました。彼女たちは10年前に高免さんに指導を受けた当時上郡中学校吹奏楽部員でした。

10年継続することによって実現した成果であると思われました。

② 今後の課題

○参加校の拡大と開催時期

今年で10回目となるジャズチャレンジコンサート、高免信喜のジャパントアールのスケジュールに合わせて開催時期を組みますので、昨年に引き続き今年度も8月に実施しました。

出来れば東備西播地域の2市1町の希望校を最低1校は組み入れたいと思いましたが他のイベントと重なり上郡町域の学校が今年も参加できなかったことは残念でした。参加団体の拡大については引続き検討が必要と思われま

す。今年度は、直前に高校のオープンスクール開催日と重なってしまい、中学3年生が参加できなくなるハプニングもありました。(日生中学校)

開催日についても検討が必要だと思われました。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
定住自立圏補助金	200,000	*謝礼 高免トリオ	200,000 ① -
協賛金等	100,000	*宿泊費 高免トリオ	13,500 ② -
自己資金	45,008	*会場使用料	42,456 ③④ -
		*楽器運搬費	30,000 ⑤ -
		*チラシ作成費	50,000 ⑥ -
		*通信費	485 ⑦ -
		*事務用品費	8,567 ⑧⑩⑪ -
合 計	345,008 //	合 計	345,008 //

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	音楽療法研究会ほっとたいむ	活動名	ミュージックセラピーコンサート (介護予防)
-----	---------------	-----	---------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) ○赤穂市民会館 (赤穂市) ○旧木生保育園 (備前市) ○上郡生涯学習センター (上郡町)	② 実施期間 令和元年6月30日 令和元年9月11日 令和元年11月26日
③ 実施体制 ・団体構成員 9名 ・一般参加者 290名 ・ボランティア 6名 ・ _____ 名 ・ _____ 名 計 304名	

In 赤穂 ... アンケート 166名 提出
(180席用意し、ほぼ満席)

In 上郡 ... アンケート 29名 提出
(50席用意し、ほぼ満席)

In 備前 ... アンケート 39名 提出
(70席用意、ほぼ満席)

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）

《第5回ほっとたいむMTC in 赤穂》

○H31年2月：メンバーとの打ち合わせ

開催日時：令和元年6月30日午前10時～

場所：赤穂市民会館 大会議室

賛助出演依頼：山本茂夫先生（大正琴）

○チラシ・プログラム作成（5月）

原本作成：稲家 印刷：稲家

チラシ印刷：赤穂孔版

○R1年5月：打ち合わせ

当日の日程、準備について

会場設営の計画

○コンサートにむけての練習：毎週火曜日10：00～12：00 赤穂中央公民館

6月 日リハーサル合同練習

○本番実施日：R1年6月30日（日）10：00～11：30

赤穂市民会館 大会議室

○内容：プログラム参照

《第5回ほっとたいむMTC in 備前》18

○R1年7月16日：備前担当者との打ち合わせ

会場下見

木生敬老会、木生地区自治会、伊里地区児童民生委員会協賛

開催日時：R1年9月11日午前10時00分～11時30分

場所：備前市旧木生保育所跡

○チラシ・プログラム作成（8月）

原本：稲家作成

○本番実施日：令和元年9月11日（水）10：00～11：30

備前市旧木生保育所跡

○内容：プログラム参照

《第5回ほっとたいむMTC in 上郡》

○R1年8月：上郡担当者との打ち合わせ

会場予約、下見

○R1年9月：チラシ作成、印刷依頼

プログラム作成（稲家）

会場申し込み（有田）

○R1年10月：チラシ配布

○本番実施

R1年11月26日（火）13：30～15：00

上郡生涯学習支援センター 中ホール

賛助出演 ハーモニカドルチェ様（ハーモニカ演奏）

○内容：プログラム参照

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

- 6月30日 in 赤穂では、市内高齢者大学の学生様全員、各公民館、高齢者施設等にチラシを配布させていただいたおかげで、予想以上のお客様に来ていただくことができた。
- チラシのレイアウトについてアドバイスをいただいたように、昨年参加してくださった方の声（アンケートより）をチラシに掲載したことで、コンサートをより身近に感じていただくことができた。
- お客様にトーンチャイムに触れていただくことができ、大変喜んでいただけた。
- 今年はお口運動（パタカラ体操）をメニューに加え、誤嚥予防ができた。
- MT体操では、フランス人に扮した体操のお姉さんに注目が集まり、笑いあいの楽しい体操になった。
- お客様のアンケートから、昨年も参加し今年も参加してくださった方が増えてきた。また参加したことで懐かしい人と出会え、話ができてうれしかったなどの言葉を聞いた。これらは「ほっとたいむの活動」が“人と人がつながりほっとできる場所”になっていることなど、私たちの活動のめあてに近づいていることに喜びを感じている。

② 今後の課題

- 広報活動では、チラシ・ポスターの配布と掲示の場所、期間の検討
 - ・2か月前にはポスター掲示したい。
- 高齢者の方に足を運んでいただける会場、場所の設定の検討
 - ・天気に左右されてしまう。（雨が降ると足がない）
 - ・会場までの距離
- 全員が参加できるプログラムメニューを検討
 - ・楽器活動においても全員参加を目指したい。
- 当日配布のプログラムは多めに準備が必要
 - ・in 赤穂で30部ほど足りなくお客様に失礼になった。
- 音響設備が整っている会場ばかりではないので、マイク2～3本、スピーカー、アンプをサークルの備品として用意したい。
 - ・高齢者のお客様が対象なので、音響のバランスは重要

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
支援金	¥200,000 //	※会場費	¥6,000 ① //
		※印刷費	¥73,699 ② 1~13 //
		※消耗品費	¥29,523 ③ 1~13 //
		※備品活動費	¥75,778 ④ 1~2 //
		※報償費	¥15,000 ⑤ 1~3 //
		△ トーンチャイムは消耗品扱い ※ 同様の扱い フェスティバル, 町祭りフェスティバル	
合 計	¥200,000 //	合 計	¥200,000 //

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	赤穂市グラウンド・ゴルフ協会	活動名	赤穂市・備前市・上郡町3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会
-----	----------------	-----	-------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂海浜スポーツセンター 人工芝グラウンド	② 実施期間 自 令和元年 10月 23日 至 令和元年 10月 23日
③ 実施体制 ・団体構成員 22名 ・一般参加者 347名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 369名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 備前、上郡の代表者と電話協議し開催日程・開催要項等の了解を得、令和元年8月29日に開催要項、大会申込書を備前市（備前・吉永・日生）、上郡町、赤穂市グラウンド・ゴルフ協会各クラブの代表者へ送付した。 同年9月20日に379名の参加申し込みがあり大会準備を進めたが、大会当日天候不良のため延期を余儀なくされ予備日の10月23日の開催となった。 予備日開催となったため当初の参加申し込みより21名減少し358名（団体構成員11名を含む）の参加となり、8ホール×3ゲームの24ホールストロークプレーを実施した。 表彰については、1位～15位（男女別）に授与、そのほか上位30名を除きラッキー賞を70名に、参加賞を全員に授与、またホールインワン賞を194名に授与した。 大会終了時間は16時30分となった。 来賓は、赤穂市長 牟礼正稔様、兵庫県議会議長 長岡壯壽様にご臨席いただき、ご挨拶をいただきました。 添付書類として、プログラム・成績表を添付いたしますのでご参照ください。 ・赤穂市 … 178 人 ・上郡町 … 41 人 ・備前市 … 128 人	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

今回の第4回大会は天候不良で延期になり参加者も前回大会の363名より358名と減少したものの、当初の参加申し込み者は379名であり生涯スポーツとしての意識の高まりが感じられ、大会開催要項の趣旨にある通り、グラウンド・ゴルフを楽しみながら生涯スポーツとしての3地区の参加者相互の親睦と交流が図られ目的を十分に達成でき、大きな成果があった大会となったと考えます。

2 今後の課題

過去の大会では連盟・協会の会員数により大まかな参加者数を指定されていたが、開催の趣旨から、今回は参加定員を決めなかったことで参加者数が増えたことに加え、天候不良により大会が予備日となり、欠席と参加者変更（交代）が多く、団体スコアカードの修正に時間を要し開始時間に遅れが生じた。

赤穂市協会では個人スコアカードを使用していることから、本大会当初から、個人スコアカードの使用が協議の中で出たが、今回の参加連盟の中には個人スコアカードを使用していないところもあり、過去3回の大会では団体スコアカードを使用してきたことから今回も団体スコアカードを使用することに決定した。

今回の大会を顧みたと、団体スコアカード方式を個人スコアカード方式に変えることにより団体スコアカードの修正は必要なく、受付時に個人用スコアカードを配布することでプレーを開始できることから、初めから個人スコアカードを使用する大会とするか、欠席や参加者変更（交代）が発生した場合の対応として、団体スコアカード方式を個人スコアカード方式に切り替えるか、などの検討も今後の課題として参加連盟・協会との協議が必要と考える。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料 (500円×379人)	189,500円/	√*①1位～15位まで の賞品代	47,940円/
行政からの助成金	199,000円/	√*②参加賞・ラッキー 賞・ホールインワ ン賞	127,474円/
協会会計より補填	591円	√ ③参加賞(弁当)	163,968円/
		√*④傷害保険料	11,600円/
		√*⑤郵送料	3,189円/
		√*⑥コピー代	678円/
		√*⑦コピー用紙その他 消耗品	2,877円/
		√*⑧プリンターインク	2,365円/
		√*⑨設備使用料	24,000円/
		√*⑩軽トラ貸与代(運 搬)	2,000円/
		√ ⑪事務費	3,000円/
合 計	√ 389,091円/	合 計	√ 389,091円/

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	八塔寺星を観る会	活動名	八塔寺星まつり2019
-----	----------	-----	-------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永町加賀美1393 望ヶ丘レストラン・キャンプ場	② 実施期間 自 令和 元年 8 月 24 日 至 令和 元年 8 月 24 日
③ 実施体制 ・団体構成員 11 名 ・一般参加者 128 名 ・ボランティア 32 名 ・ 名 ・ 名 計 171 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
4月27日 第1回実行委員会 補助金申請、予算、必要書類準備 ポスター・チラシ原案作成「東備西播定住自立圏構想推進事業」明記 いいね！写真展募集要項公表・FB オンライン写真展について	
5月25日 第2回実行委員会 補助金概算払申請書類提出 一般会員、非会員（望遠鏡持ち込み）募集 ポスター・チラシ原案検討	
6月22日 第3回実行委員会 ポスター・チラシ印刷・配布 ライブ出演者確定（なんくるないさーず・らじらじ） 写真展示方法→パネル掲示枠に足を付ける。	
7月27日 第4回実行委員会 写真展掲示パネル足・看板設計図確認 各係進捗状況報告	
8月10日 第5回実行委員会 当日タイムテーブル・司会原稿検討・確定 補助スタッフ確定・募集停止 補助スタッフ配置確認	
8月24日 星まつり当日 17:00 開会 22:00 曇天のため早期終了	
9月21日 第6回実行委員会 決算報告 報告書原案検討	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

○天候が夕刻から悪化してきたにもかかわらず、備前市からの参加者21名、赤穂市からの参加者6名、上郡町からの参加者5名に加えて、赤穂市、上郡町在住のアマチュアバンド20名の参加があり、東備西播地域から50人を超える参加者があった。全参加者数が171名であったことを考えると、参加者のおよそ1/3が当該地域からの参加であったことになる。以下、各県毎の参加者数は次のとおり。

岡山県65名、兵庫県74名、大阪府16名、その他16名、計171名。

○手作り望遠鏡工作教室4組9名

○星景写真撮影講座1組2名

○コンピュータを用いた星空解説を曇天プログラムとして実施

○「いいね！写真展」応募作品数 天体写真部門13作品、星景写真部門14作品

○新規入会者数2名

② 今後の課題

○参加者数が増えるようPRにいつそう力を入れる必要がある。全体の参加者数を増やすことができれば、備前市、赤穂市、上郡町からの参加者数も増えてくることが予想される。

○会場までの道順をわかりやすくする必要がある。特に県道426号線に入ると極端に道路が荒れているので、これに入らないように誘導する必要がある。

○上記のためにポスターやチラシに簡易マップと八塔寺へ登る備前市道の登り口にある看板の写真を掲載する。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
貴協議会概算払	73,000	手作り望遠鏡	45,360
貴協議会精算払(見込)	74,000	*ポスターチラシ印刷	*51,000 ①
本会会費会計から拋出	35,864	(領収書番号1)	
星まつり望遠鏡工作教室		振り込み料金	432 ①'
参加者4組分参加費	10,000	*看板用	
		カッティングシート	*18,000 ②
		(領収書番号2)	
		*看板製作用材料	*21,752 ③
		(領収書番号3)	
		*看板立て用パイプキャップ	*1,312 ④
		(領収書番号4)	
		*いいね!写真展作品用パネル	*14,000 ⑤
		(領収書番号5)	
		*星まつり本部消耗品	*8,776 ⑨~⑫
		(領収書番号9,10,11,12)	
		*プリンタインク代	*1,944 ⑥
		(領収書番号6)	
		*印刷用紙代	*288 ⑦
		(領収書番号7)	
		*星まつり会場費	*30,000 ⑧
		(領収書番号8)	
合 計	192,864	合 計	192,864

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付資料)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂ダンスクラブ	活動名	水曜会
-----	----------	-----	-----

1 事業の実施内容

① 実施場所(地域) 赤穂市文化会ハーモニーホールの小ホール	② 実施期間 自 令和 2 年 2 月 2 日 至 令和 2 年 2 月 2 日
-----------------------------------	--

③ 実施体制 ・団体構成員 21 名 ・一般参加者 4 名 ダンスをしない方(全員赤穂市) ・ボランティア 3 名 計 28 名

④ 事業実績(実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入下さい。)		
時 期	活 動 内 容	
令和元年	1 月初旬	・赤穂市ハーモニーホールの小ホール予約(令和 2 年 2 月 2 日実施予定)
	2 月初旬	・東備西播定住自立圏民間イベント等事業推進支援金交付申請書入手 ・社交ダンスによる地域活性化の企画を策定
	3 月下旬	・同申請書を提出
	4 月 20 日	・審査会にて勝原が説明(参加者・・・鎌田 明彦、濱田 隆史)
	8 月上旬	・ポスター等のデザインを勝原が担当
	12 月上旬	・ポスターのデザインを決定し、チラシと葉書に展開(画像①)
	中旬	・口頭による記念パーティーの PR およびチケットの予約販売を開始
	12 月 23 日	・ハーモニーホールで細部の確認後、使用料金を支払う
令和 2 年	1 月 20 日	・小ホールにて開催された「新春ダンスパーティー」にてポスターを配布 (チケットは前売りのみであると念をおす) ・赤穂市、備前市、上郡町の広報課を訪問 ・ポスターとチラシを掲示板に貼ってもらうよう依頼 ・会員全員が手分けしてポスターとチラシによる PR を行った
	2 月 2 日 (当日)	・午前 9 時、会場に関係者が全員集合 ・会場、控室、休憩コーナー等で準備開始。看板や活花を飾る ・ゲストとフォーメーション参加グループによるリハーサル ・ミーティングを兼ねた昼食会 ・12 時パーティー開始 <u>詳細はプログラム参照(資料 1)</u> ・16 時パーティー終了 ・全員で後片づけをした後、展示室にて打ち上げパーティーを開催 ・18 時に終了、解散。

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果(写真参照)	
1.	(チケット購入者の内訳) 赤穂市内(58名)、上郡町～北方面(52名)、備前市から西方面(41名)、姫路～神戸方面(84名)の計235名。さらに招待客を合わせると約250名が参加。180～200名と想定していただけに盛大な記念パーティーになった。
2.	赤穂をPRするために、景品の一部を市内作業所「ワーキング net にしはりま」の詰め合わせと「精華苑」の塩ラスクを使わせていただいた。(画像⑨)
3.	チケット購入者は圧倒的に高齢者が多いため、新型コロナやインフルエンザ等で体調を崩して欠席者が多いのではないかと案じていたが皆さん華麗なステップを披露。(画像⑦)
4.	体育館や公民館でのパーティーが多い中、立派なホールで、しかも生バンドの演奏で踊れたことで特に変身願望を大いに満たした女性陣から高評価を得た。
5.	子供達の愛らしいパフォーマンスに続き、高齢者4チームによるほのぼのとしたフォーメーションは、日頃の練習成果を披露する絶好の場となった。(画像⑥)
6.	全日本の強化選手とアマチュア競技会の上位入賞者2組のゲストによるデモンストレーションの素晴らしさは圧巻であった。(最後の画像参照)

(反省点)

ポスター等の印刷物が出来上がるのが遅くなり、PRが思うようにできなかった。

(原因と対策)

スペシャルゲストが決まるのが遅かったためにポスター等の納品に影響した。

ゲスト名は伏せたまま(仮デザインで印刷)でPRを開始し、ゲストが決まってから本デザインのもの印刷する。(印刷工程が増えるのでコストアップになるが)

② 今後の課題

1.	申請書に問題点としてあげていたが、備前市と上郡町にはパーティーを独自で開催するだけの環境が整っていない。 備前市は核となる組織が未熟であり、上郡はパーティーを開催できる会場が町内に無いという問題を抱えている。 当面は、赤穂ダンスクラブ主催で赤穂市ハーモニーホールにて年1回ダンスパーティーを開催し、備前市と上郡町が協賛で関わってもらえるようにしたい。
2.	年齢に関係なく誰もが楽しめて健康維持にも効果的な社交ダンス人口を増やすために、初心者クラス(子供から高齢者までの)を設けて裾野を広げる必要がある。
3.	(今回わかったこと) 遠方から自分で車を運転して日帰りで来る高齢者が意外に多い。 往復の運転時間とダンスでかなり体力を消耗することを考慮すると、帰路での事故が心配である。 (解決策1.)

一泊二日の一石四鳥案・・・JR、市内ホテルとのタイアップ

前日に①市内観光をして ②温泉で汗を流した後 ③食事を楽しみ、一泊して翌日はハーモニーホールで ④ダンスを楽しめるようにする。

赤穂ハイツのようにホールがあると ⑤夜にダンスパーティーを開催することも可能。

時間と経済面で比較的に余裕があるダンス愛好者にとっては肉体的な負担を軽減できるし、観光も楽しめるメリットがある。

さらに、ダンスを通じて愛好家同士の親睦も深めることができ交流が生まれる。

(解決策2.)

パーティーの時間を延長する

会場は午後5時まで借りる契約になっている。後片付けの時間が必要なためにパーティーは4時で終了せざるを得ない。正味4時間しかないのでプログラムが盛沢山なものになり慌ただしく、踊り足りないまま帰ることになる。

終了時間を1時間延長することで、踊りを楽しみ、余裕をもって帰途についてもらえると思う。(ただし、延長料金が発生するが)

50th Anniversary Valentine's Dance Party Program

10:00~11:00		フォーメーション リハーサル	
11:00~11:45		スペシャルゲスト リハーサル	
11:45	開場		
12:00~12:30		フリーダンスタイム ~ザ ナイス~	
12:30~12:40		会長挨拶 赤穂ダンスクラブ顧問 兵庫県議会議長 長岡壯壽先生ご挨拶	
12:40~13:00		ジュニアフォーメーション・ソロデモ	
		ピポット	
		N・N ダンスサークル	
		葉山組	
		赤穂ダンスクラブ	
13:00~13:30		フリーダンスタイム ~ザ・ナイス~	
13:30~14:00		抽選&ミックスデモ W・R・T・C	
14:00~14:05		パーティー情報	
14:05~14:35		フリーダンスタイム ~ザ・ナイス~	
14:35~14:55		ふれあいダンスタイム W3 曲・T3 曲	
14:55~15:00		答礼デモンストレーション 鎌田・鎌田組	
15:00~15:30		フリーダンスタイム ~ザ・ナイス~ リボン席タイム	
15:30~16:00	スペシャルゲストによるパフォーマンス		
		全日本強化選手・アマチュアファイナリスト 佐藤祐馬・久保田理沙組	
		JBDE スタンダードアマチュア A 級 谷中賀翔・富岡采花組	
16:00	終了 退場		

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出			
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)	(領収書)	(NO)
パーティー券代 ¥1,500 × 238	357,000	* 会場使用料	72,670	みどり財団	1 /
		* 諸雑費および消費税	12,970	みどり財団	2 /
助成費	109,000	* 印刷代	48,000	オカコン	3 /
		ゲストへの謝礼	180,000	佐藤、久保田、 谷中、富岡	4 /
自己資金	1,565	バンドの演奏料	60,000	ザ・ナイス	5 /
		花束代	6,600	田中花店	6 /
		土産代	4,425	赤穂観光協会	7 /
		景品代	6,000	ワーキング net	8 /
			11,992	カルディー	9 /
			13,996	主婦の店	10 /
			8,745	ラ・ムー	11 /
		飲食代	16,621	主婦の店	12 /
			7,746	ゴダイドラッグ	13 /
			6,600	コンセルボ	14 /
			6,000	ほっともっと	15 /
			2,000	ほっともっと	16 /
			3,200	長尾昭盛	17 /
合 計	467,565	合 計		467,565	

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記入のこと

団体名	赤穂市テニス協会 備前市テニス協会	活動名	東備西播テニス交流大会
-----	----------------------	-----	-------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 備前市日生運動公園テニスコート	② 実施期間 2019年7月7日
③ 実施体制 ・団体構成員 8名 ・一般参加者 54名 ・ボランティア 約0名 ・外部コーチ 3名 ・見学者(子供の両親等) 約20名 計 約90名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
2019年3月24日	第一回実行委員会 (交付申請に向けた打合せ)
2019年4月20日	イベント等事業推進支援 審査会出席
2019年5月5日	第二回実行委員会 (募集要領等打合せ)
2019年6月1日	大会募集開始
2019年6月16日	大会募集締切
2019年6月22日	第三回実行委員会 (当日の役割分担等打合せ)
2019年7月7日	テニス交流大会実施 実施時間 9～16時 (内容) ① 午前はテニス教室開催 ② 午後は交流試合開催
2019年7月15日	第四回実行委員会 (参加者及び収支まとめ等)

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

東備西播定住自立圏民間イベント事業として、「東備西播テニス交流大会」を実施した。本年も赤穂市テニス協会及び備前市テニス協会との共同運営により開催した。

今年度は、大人の部の交流の促進のため「シニア」に力を入れ、大勢の参加者を集めることが出来た。(各市内訳 備前市 42名 赤穂市 20名 上郡0名)

(H30 備前市、赤穂市 50名 上郡町には現在テニス協会なし)

ジュニア、シニアの世代に違う参加者であったが、外部のテニスコーチを招いたテニス教室、交流試合及び「サーブによる賞品当てイベント」の実施により、参加者に好評を得た。

今後も参加者の増加に取り組み、東備西播地域の活性化に取り組んでいきたい。

② 今後の課題

今年度は、シニア及びジュニアの世代に力を入れ、参加人数も増え、充実したイベントとなり、好評を得た。

本テニス交流大会は、年1回の開催のみであるので、他の大会とどう連携させて、各協会の交流を深めていくか検討を進めている。

→赤穂市民体育祭大会、赤穂オープンシングルス大会にジュニアの部を作り大会運営を実施中、赤穂市シニアテニス大会も初開催予定である。

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料 500×54 名	27,000.-	*コート代および	
支援金	90,674.-	設備使用料 //	19,540.- ①
		*ボール //	9,000.- ②
		*賞品代 //	26,656.- ③
		*外部コーチ代 //	50,000.- ④
		*参加者への飲み物 //	8,128.- ⑤
		等 (熱中症対策)	
		*会議室利用料 //	2,000.- ⑥
		*障害保険 //	2,350.- ⑦
合 計	117,674.- //	合 計	117,674.- //

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には*を記載のこと

様式第6号 (第13条関係)

団体名	赤穂笛の会 羽音色	活動名	2019 羽音色ハッピークリスマスコンサート
-----	-----------	-----	------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域)	② 実施期間
赤穂市文化会館 小ホール	自 令和 1 年 12 月 15 日 至 令和 1 年 12 月 15 日
③ 実施体制	
・団体構成員 11 名・ピアノ他 3 名・Tutti 26 名・手話サークル 15 名・ボランティア 10 名・ 備前ブラブバンドクラブ 8 名・ 関西フルート 5 名 ・ 観客 350 名 ・ 計 428 名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
⑤	
・毎週水曜日 演奏会練習 塩屋公民館 ・4/8 Tutti 打ち合わせ ・4/10 羽音色メンバー打ち合わせ ・6/12 羽音色 役割分担表タイムスケジュール配布 ・6/19 司会打ち合わせ ・6/24 備 前ブラスバンドクラブ挨拶 ・6/24Tutti 打ち合わせ ・7/12 ロータリー後援依頼 ・7/16 ボランティア協会後援依頼 ・7/18 教育委員会、東備前西播定住自立圏形成推進協議会后援依頼 ・7/21 チラシ依頼 ・7/22 手話通訳依頼 ・8/1 社会福祉協議会后援依頼 ・8/22 要約筆記依頼申請 赤穂市役所 ・8/23 ループ機材貸し出し申請 赤穂市社会福祉協議会 ・9/7 ハーモニーホール打ち合わせ ・10/20 ハーモニー打ち合わせ ・11/6 動画確認 ・11/9 司会打ち合わせ ・11/14 ハーモニーホールリハーサル室 手話サークルリハーサル ・12/4 動画確認 ・12/7 ループ確認 社会福祉協議会 ・12/11 最終うちあわせ リハーサル 塩屋公民館 ・12/15 赤穂市文化会館小ホール 9:00よりリハーサル 12:30よりウエルカム演奏 14:00開演	内訳は不明 スタッフ (出演者) ・赤穂 62人 ・上郡 2人 ・備前 8人 観客の市町内訳は不明だが、上郡町や備前市にチラシをたくさん配布したので、何人かは赤穂市以外から来られていると思うとのこと。

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

バリアフリーコンサートとして、車いす席・点字プログラム・要約筆記・手話通訳・ループ席・抱っこスピーカー席・動画を準備。会場には案内のためのボランティアさん配置。動画の画像は上郡町在住の竹内氏より提供、演奏者として備前ブラスバンドクラブ8名の方のアンサンブルを加え、羽音色メンバー11名のフルーティストと大阪・神戸から5名のフルーティスト、賛助出演はミュージカルTutti。手話サークルハンドフレンズと中村千穂氏の出演あり。

チラシは3500枚準備。赤穂市内はもちろん、備前市・上郡町にも配布。老人保健施設、赤穂養護学校、さくら子ども園、姫路聴覚特別支援学校等に配布。またSNSでの配信を行った。

内容は、会場みんなで楽しめるように会場に降りて演奏したり、みんなで歌ったりした。また羽音色メンバーによる手話の挨拶等を行った。

13時30分開場と同時に小ホール満席のお客様のご来場で立ち見の方もいらっしゃった。より多くの方に来ていただき、演奏を楽しんでいただいたり抱っこスピーカーの体験をしていただけた。「みんなが楽しめるコンサート」として、「見る」「聴く」コンサートを開催することができた。4つの老人施設よりご来場あり、お礼の手紙をいただいた。

② 今後の課題

- ・傷がいのある方が「行きたいな」と思えるようなプログラムの作成が必要。
(聴覚障がいの方のご来場なし。視覚障がいの方は1名、車いすの方は2名。)
- ・重度身体障がい者への案内ができなかった。
- ・今後、備前市・上郡町でもこのようなバリアフリーコンサートを開催する。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出		
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)	領収書の枚数
助成金	198,000	※ホール使用料 ①	165,412	5枚
赤穂ボランティア協会	50,000	※参加者軽食・飲み物代 (メンバー以外) ②	32,160	2枚
自主財源	52,281	※コピー代等消耗品 ③	2,357	8枚
		※活動費 ④ (プログラム・チラシ・ 抱っこスピーカー等)	41,472	6枚
		※会議費(対象外) ⑤ (打ち合わせ等)	5,298	4枚
		※通信運搬費 ⑥ (チラシ送料他)	1,120	2枚
		備品 (対象外) ⑦	12,462	1枚
		謝金 (対象外) ⑧ ピアニスト ギターリスト他	40,000	4枚
合 計	300,281	合 計	300,281	

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会	活動名	東備西播定住自立圏城市町第10回親善ゲートボール大会
-----	-----------------------	-----	----------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市城南緑地 陸上競技場	② 実施期間 自 令和元年10月24日 至 令和元年10月24日												
③ 実施体制 <table border="0"> <tr> <td>・団体構成員</td> <td>155 名</td> <td>・一般参加者</td> <td>30 ^{チーム} 名</td> <td>・ボランティア</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>・来賓</td> <td>3 名</td> <td>・</td> <td>名</td> <td>計</td> <td>名</td> </tr> </table>		・団体構成員	155 名	・一般参加者	30 ^{チーム} 名	・ボランティア	0 名	・来賓	3 名	・	名	計	名
・団体構成員	155 名	・一般参加者	30 ^{チーム} 名	・ボランティア	0 名								
・来賓	3 名	・	名	計	名								
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）													
<p>1. 4月3日 主管団体（赤穂 GB 協会）役員会において、実施時期・大会要領の素案審議。</p> <p>2. 4月20日 イベント推進支援審査会に出席 支援金：100,000円 に決定。</p> <p>3. 5月22日 赤穂市民会館にて第1回3市町 GB 協議会を開催し、以下を決定。 (1) 開催日 9月21日(土) 雨天の場合は、あらためて相談 (2) 参加費、近隣市町参加案内先、後援、協賛、表彰等大会要領</p> <p>4. 6月中旬 参加案内状、後援・協賛依頼状、来賓招待者への案内状の送信。 (参加申込締め切りは、7月31日)</p> <p>5. 8月7日 赤穂市民会館にて第2回3市町 GB 協議会を開催し、以下を確認。 (1) 参加申し込み数：35 チーム (2) 予算案 (3) 大会役員、競技役員</p> <p>6. 8月27日 主管団体（赤穂 GB 協会）役員会において大会準備員の指名と役割分担および対戦組み合わせを決定。</p> <p>7. 9月10日 プログラム作成（印刷・製本）</p> <p>8. 9月19日 大会開催予定日が荒天予想のため、21日開催は中止することを決定。備前市・上郡町役員の了承を得る。</p> <p>3市町協議会役員の協議により、大会は10月24日に開催することを決定。 9月21日開催において参加申し込みを受けていたチームを主体に参加要請を行った結果、<u>30 チームからエントリーを受けた。</u></p> <p>9. 10月17日 赤穂 GB 協会役員会で組み合わせを決定し、プログラムの作成作業に着手。</p> <p>10. 10月23日 競技会場等の準備</p> <p>11. 10月24日 第10回大会を開催。 残念なことに競技途中に降雨のため、試合は全チーム 2/3 で終了し、表彰式を行った。</p> <p>12. 11月9日 赤穂市民会館において第3回3市町 GB 協議会を開催し、以下を承認・決定。 (1) 競技結果・決算 (2) 今後の予定</p>													

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

本協議会発足当初から10年を経て参加チームは半減したが、通常、顔合わせすることの少ない兵庫県勢（赤穂市、上郡町、相生市、佐用町、たつの市、宍粟市）と岡山県勢（備前市、他）のゲートボール愛好者が一堂に会し、あいにくの天気ではあったが互いの元気さを確認するなどの旧交が温められたことは、更なる元気の源となり、大変有意義な大会であったと思う。

赤穂市—50名
上郡町—15名
備前市—50名

) 204-4

② 今後の課題

協議会発足時の会員の高齢化に伴い体調を崩して退会する会員が増える一方、新規のゲートボール愛好者の増加が微増である等から3市町の会員の減少が顕著になってきている。（この傾向は、兵庫県・岡山県にとどまらず全国的な傾向ではある。）

このため、今回の10回大会を区切りとして協議会は解散をすることにした。

ただし、今後とも各協会で開催する市外チーム招聘大会には相互に案内をかけ、夫々が積極的に参加し親交を深めることを確認した。

なお、本大会の残余金は、3市町単位協会の運営資金として配分することにした。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
推進協議会助成金	100,000円	* 賞品代①	98,054円
大会参加費	90,000円	* 通信費②	358円
(1チーム3,000円)		* 会場費③	3,900円
前回大会繰越金	42,786円	* 印刷費④	8,424円
		* 消耗品 (オーダー表)⑤	3,300円
		大会運営費⑥	2,752円
		会場準備費⑦	13,664円
		会議費⑧	810円
		準備員弁償費⑨	49,500円
		雑費⑩	11,913円
		繰越金	40,111円
合 計	232,786円	合 計	232,786円

対象

対象外

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

— 子どもたちの部 —

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	有年の里花いっぱいになあれ	活動名	沖田遺跡で遊ぼう
-----	---------------	-----	----------

の会

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 東有年沖田遺跡	② 実施期間 自令平成 元年 5月 3日 至和 平成 年 5月 3日
③ 実施体制 ・団体構成員 3名 ・一般参加者 15名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 18名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
・ 3地区の交流、子どもたちの部として実施する。 上郡地区 3人、赤穂地区 15人 参加、計 18人で実施	
・ 実施内容 ・ 芝生広場で遊ぼう。(おにごっこ、飛行機とはし競争、 ゴムとびチャンピオンはたれ。)	
・ 絵本と紙芝居を楽しもう。(すてきな3人組、ニャーコ)	
・ おやつタイム	
・ ゴムとびをする子どもたち	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

ふたん子どもたちは、沖田遺跡で子ども仲間と遊ぶ、という体験は、あまりない。自然の中で異なる地域の子どもたちと遊んだ思い出は、大人になってもよき思い出として残り、交流のきっかけとなると思う。

地域

② 今後の課題

5月3日

赤穂地区 11人、上郡地区 4人の一般参加者があつたが、備前市の参加を公民館を通じて呼びかけてもらっていたが、子ども会行事と重なり、参加がなかったことが残念であった。夏休みの実施は暑さを考えて、5月にしたのであるが、連休中にもずっと何らかの行事があったようで、むすかしかった。

三石 (久山さん)

9月23日の1日美には、備前市の公民館長さんが来て下さる予定であったが、お母さんが亡くなって、始めてのお彼岸となり、来られませんでした。吉永の武元さんもお手紙を出して、来られると思っていたのですが、急な用事のため行けませんかと連絡が入り残念でした。三市となるとむすかしいです。

— 大人向けのイベント —

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	有年の里花いっぱいなおれの会	活動名	有年の里旧美術館とコンサート
-----	----------------	-----	----------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 東有年寺内宅	② 実施期間 自今平成元年9月23日 至和平成 年9月23日
-----------------------	--------------------------------------

③ 実施体制	・団体構成員 5名	・一般参加者 68名	・ボランティア 名
	・演奏者 5名	名	計 78名

④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)
<p>9月14日、プログラムを渡す。読み語りのリハーサルをする。</p> <p>9月22日、会場作りのためのイス運びとガラス作品の展示。</p> <p>9月1日~7日、写真の展示。</p> <p>9月23日、第15回、有年の里旧美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前9時半~午後4時 今年テーマ「美しい刻」の写真展とガラス展 ・旧美コンサート 午後1時半~2時半 ・ピアニスト、市場誠一先生、誉田真弓さん ・チェリスト、大西泰徳さん。 ・カホン 上山翔太さん ・読み語り、「半日村」(芥藤隆介作) 市場誠一先生、寺内まみ ・13曲の演奏をする。 <p>上郡8人、備前0人、赤穂54人 (姫路、神戸、大阪の参加者もいる)</p>

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

15年回 繞けることにより、みなさんが楽しみに待って下さるようになってきた。来て下さる地域も赤穂市の全域から来て下さるようになり、市の南部と北部の交流を、と願ってきたことがほぼ達成されてきたと感じた。また市外からも、上郡、佐用、千種、相生、竜野、姫路、加古川、神戸、大阪と広がって来て下さるようになってきた。帰りには、「沖田遺跡へ寄って下さい」と呼びかけ、春の桜、新緑の木々の葉風、秋の紅葉の美しさを話して、御崎から瀬戸内海の美しさも味わって下さるよう呼びかけた。今、有年は黄金の田のあせにまっ赤な彼岸花がふちどるように咲き、千種川が光って流れ下る景色が見られる。市内から20分ほどで来^上られるこの地をゆっくりと訪れて、元気になって欲しい、と思う。電車で来て有年駅からレンタサイクルで遺跡めぐりを小学生と楽しんで欲しい。

② 今後の課題

赤穂の北部にすばらしい自然や古代の遺跡群があるのに、まだまだ交流ができていないように思う。私たちが季節ごとに市、南部へ行くように、南部の方々も自然を味わいに来て欲しいものである。とくに、小学高学年の子どもたちの歴史体験には、とてもいい所と思う。ゆらのすけで訪れてもよし、電車に乗る体験も子どもたちは喜ぶと思う。

また、有年中西側の未整備の河川敷を川とふれ合える河川敷に整備してもらえれば、市で唯一の子どもたちにプレーパークのできる場所として活用できると思う。利用できるようなニセアカシアの木も六本ほどあるし、眺めもすばらしい所なので、早く整備を県にお願いして欲しい。有年としてもこの要求は6年前から行っており、実現すれば、全市的に川とふれ合える場所として、水の大切さを学ぶよき所となると思う。メダカ、フナ、アメンボなどの水性生物が豊かに生きている。(工事に入った時には、アカシアの木は切らないように) お願いしたい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出		
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)	
市より	171,000	ピアノ調律代 //	12,960 //	(1) *
自己資金	6,653	ピアノ演奏料 //	50,000 //	(2) *
		チェロ演奏料 //	40,000 //	(3) *
		ピアノ演奏料 //	20,000 //	(4) *
		カホン演奏料 //	10,000 //	(5) *
		記念品代(5名) //	30,000 //	(6) *
		切手代 //	1,440 //	(7) *
		写真代(展示用) //	13,253 //	(8) *
合 計	177,653	合 計	177,653	

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	RUN伴あこう実行委員会	活動名	RUN伴AKB連携イベント
-----	--------------	-----	---------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） A.赤穂市内 B.備前市内 C.上郡町内	② 実施期間 自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 1月25日
② 実施体制 ・団体構成員 8 名 ・一般参加者約 642 名 ・ボランティア 150 名 ・ 名 ・ 名 計約 800 名	

③ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）

平成 31 年 3 月 31 日：実行委員立ち上げ表明

平成 31 年 4 月 1 日：東備西播定住自立圏申請について討議

令和元年 6 月 11 日：キックオフミーティング案内開始

令和元年 6 月 12 日：キックオフ事前ミーティング（ふつこの家 19：00～20：30）

令和元年 6 月 19 日：キックオフミーティング（加里屋まちづくり会館 19：00～20：30）

令和元年 7 月 1 日：ランナーエントリー開始

令和元年 7 月 4 日：インスタ&Twitter 開設

令和元年 7 月 5 日：赤穂市老人クラブへの広報（赤穂市福祉会館）

令和元年 7 月 12 日：第 1 回 RUN 伴作戦会議事前（中央公民館 18：30～21：00）

令和元年 7 月 24 日：第 2 回 RUN 伴事前打ち合わせ（中央公民館 18：30～21：00）

令和元年 7 月 25 日：RUN 伴説明会チラシ作成と印刷

令和元年 7 月 30 日：RUN 伴説明会チラシ配布開始

令和元年 8 月 3 日：映画「ぼけますからよろしくおねがいたします」上映仮申し込み
RUN 伴 T シャツ購入開始

令和元年 8 月 7 日：カウントダウン撮影開始
映画上映会場確認

令和元年 8 月 8 日：映画上映申し込み
当日の流れ作成

令和元年 8 月 9 日：ボランティアセンター登録

令和元年 8 月 13 日：赤穂市、社協、医師会、はくほう会後援依頼作成

令和元年 8 月 21 日：RUN 伴説明会夜の部（中央公民館 19：00～20：30）

令和元年 8 月 30 日：会場視察

令和元年 8 月 31 日：RUN 伴説明会昼の部（中央公民館 13：00～14：30）
図書館認知症啓発展示
赤穂市民の夕べでの広報

令和元年 9 月 2 日：赤穂城ライトアップ申請書（赤穂市建設課）

令和元年 9 月 4 日：イオン赤穂店、もしバナ、アニマルセラピー

令和元年 9 月 5 日：はくほう会医療専門学校、オレンジ郵便局

令和元年 9 月 7 日：応援グッズ作成準備呼びかけ

令和元年 9 月 8 日：赤穂ペアトレ研究会、おすそわけ Cafe てとて

令和元年 9 月 11 日：当日タイムテーブル作成

令和元年 9 月 13 日：陣たくん申請

令和元年 9 月 14 日：RUN 伴イベント「認知症と図書館」

令和元年 9 月 17 日：会場物品・機材必要数確認

令和元年 9 月 21 日：赤穂ボランティア協会打ち合わせ
世界アルツハイマーデー赤穂城ライトアップ

令和元年 9 月 23 日：チラシ印刷

令和元年 10 月 4 日：RUN 伴実行委員会
チラシ配布・T シャツ配布

令和元年 10 月 8 日：「RUN 伴あここのテーマ 2019」完成

令和元年 10 月 14 日：イオン赤穂店で広報

令和元年 10 月 16 日：タスキリレー班、ブース出展班打ち合わせ

令和元年 10 月 24 日：映画「ぼけますからよろしくおねがいたします」事前上映会

令和元年 10 月 26 日：赤穂民報掲載

令和元年 10 月 26 日：備前市 RUN 伴実施（赤穂へのタスキの引継ぎ）

令和元年 10 月 28 日：ランナールート図完成

令和元年 11 月 1 日：前日準備

令和元年 11 月 2 日：RUN 伴あこう実施（上郡へのタスキの引き継ぎ）

令和元年 11 月 3 日：RUN 伴上郡実施

A.赤穂市内

とき：令和元年 11 月 2 日（土）

会場：関西福祉大学

内容：

【研修会】

- ・発達障害関連セミナー

【ブース出展】

- ・認知症カフェ
- ・障がい者就労支援施設 他

【RUN 伴 タスキリレー・ゴールセレモニー】

- ・赤穂市民（認知症の当事者を含む）、介護事業所、福祉事業所でタスキリレーを実施。
- ・ゴールセレモニーでは上郡町へタスキを繋ぐ。

【認知症関連映画の上映会】

- ・ぼけますから、よろしくお願いします

【オレンジライトアップ】

当日およびイベントとして 9 月 21 日の世界アルツハイマーデーに赤穂城隅櫓をオレンジ（認知症啓発カラー）にライトアップ。

B.備前市内

とき：令和元年 10 月 26 日（土）

会場：備前市市役所・備前市民センター

内容：

【RUN 伴 タスキリレー・ゴールセレモニー】

- ・備前市民（認知症の当事者を含む）、介護事業所、福祉事業所でタスキリレーを実施。

【認知症関連映画の上映会】

- ・ケアニン

C.上郡町内

とき：令和元年 11 月 3 日（日）

会場：上郡町役場

内容：

【RUN 伴 タスキリレー・ゴールセレモニー】

- ・上郡町民（認知症の当事者を含む）、介護事業所、福祉事業所でタスキリレーを実施。
- ・上郡中学校吹奏楽部によるミニコンサート 他

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

過去4年間、国内最大級の認知症啓発イベントであるRUN伴（認知症の人と伴にタスキを繋ぎ北海道から沖縄までを縦断するタスキリレー）にエントリーし、赤穂市内でタスキリレーおよび兵庫県のゴールイベントを赤穂市にて開催してきた。

昨年度は、上郡町が参加。そして、今年度は本助成事業のおかげで、備前市もRUN伴を開催することが出来た。備前市にはじまり赤穂市、上郡町へとタスキを繋げることで認知症をキーワードに医療介護福祉の専門職だけでなく多くの市長民の方が連携する基盤ができたと考える。また、赤穂市^約320名、備前市^約80名、上郡町^約240名の参加者があり、認知症に関わる専門職だけでなく、一般市町民の方に対し、このイベントを通じ、認知症があっても誰もがすみやすい地域にするためには自分には何ができるのか、専門職だけでなく地域住民が自分ごととして捉え共に考えるキッカケになったと考える。

② 今後の課題

今回、それぞれの市町の開催日が別日になってしまい、タスキをつなぐという一体感は得られなかった。次回は、開催を同一日にし、タスキを繋いでいく経験を通して東備西播地区が認知症をキーワードにさらに連携していければと考える。

また、それぞれの市町で行っている映画上映などの啓発活動にも他市町の人も気軽に参加できる体制を構築したい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏民間イベント等事業推進支援金	200,000	*上映料①②	154,000
		*印刷料③~⑥	75,103
		*講師料⑦⑧	40,000
		*会場費⑨⑩	7,000
参加費	105,000	*保険料⑪	5,000
(大人@1,000×96名)	(96,000)	*消耗品費⑫~⑳	3,452
(学生@500×18名)	(9,000)	(対象経費)	¥284,555
(小人@0×6名)	(0)	飲食費⑳~㉑	13,543
自己負担金	32,901	景品代㉒	10,000
		郵送料㉓	6,000
		会場費㉔	5,800
		消耗品㉕~㉗	4,990
		謝金㉘~㉚	5,000
		印刷料㉛	3,695
		ガソリン代㉜~㉞	2,198
		保険料㉟	1,680
		手数料㊱	440
		(対象外経費)	¥53,346
合 計	337,901	合 計	337,901

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	特定非営利活動法人 円心	活動名	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～
-----	--------------	-----	-------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 上郡町森林体験の森 駐車場 (上郡町山野里 2748-1)	② 実施期間 自 令和元年10月27日 至 令和元年10月27日
③ 実施体制 ・団体構成員 20名 ・一般参加者 1,500名 ・ボランティア 5名 ・ 名 ・ 名 計 1,525名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ H31年 1月27日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ H31年 2月24日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ H31年 3月24日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ H31年 4月28日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 5月26日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 6月23日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 7月27日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 8月24日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 9月28日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打ち合わせ ・ R1年 10月25日 (金) 上郡ダンスフェスティバル 会場準備・最終打ち合わせ ・ R1年 10月26日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 会場準備 ・ R1年 10月27日 (日) 上郡ダンスフェスティバル 開催 ・ R1年 11月16日 (土) 上郡ダンスフェスティバル 反省会 	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

○メインステージ（ヒップホップダンスステージ (Show Case)）

ダンス参加人数：東備西播定住自立圏内 計23チーム 126人

近隣市町参加含め、総合計30チーム 151人

■赤穂市 計13チーム 83人

(チーム名より先頭No, は、プログラム冊子掲載No,)

3_JELLY BEANS

4_Little Marble

6_CReeeM

7_AKIHIDE

8_CROSS FLOWER

10_CANDY

11_BOMB 'S

13_BOMB CREW

14_fly

18_fly kid's

22_LIP

28_DRESS

29_CHIC

■備前市 計8⁷チーム 23人

5_Angie+DonaLea

9_w k

19_POYFULL

20_みにつつ

21_パッションスタ

25_SCHIZM

27_Diva Dolls

■上郡町 計2チーム 20人

1_ kamigori Zumba

12_FLC

15_ RIAN

■その他市町 計7チーム 30人

2_Belly dance OKAMOTO(佐用町)

16_peassic Bboy&Bgirl(たつの市)

17_CLOVESSIC (たつの市)

23_S0-COOL (たつの市)

24_Classic B Warriors (たつの市)

26_CLASSIC STAR&HEADS (たつの市)

30_5spirit(たつの市)

- ・多くの近隣のダンスチームに参加があり、皆様が日頃の成果や楽しさを披露する場を提供することができ、出演者の活動を広める場になりました。ダンスという媒体を通し、踊る方だけでなく見る方たちまでもが楽しくなり輝ける、そんなイベントとなりました。
- ・赤穂・備前・上郡のダンスチームも参加していただき、地域の活性化と各地域の連携・交流の促進ができた。

○ゲストパフォーマンスステージ

■アコースティックライブ ザ・ヘルスマーケット・フォークソング部（たつの市）

詳細は以下参照

<https://www.facebook.com/thm.folksong>

■太子高校ダンス部（太子町）

詳細は以下参照

dmzcms.hyogo-c.ed.jp/taishi-hs/htdocs/index.php?page_id=125

■アコースティックライブ ちっち

赤穂市在住のパティシエ。赤穂、姫路を中心に活動。アコースティックシンガー

■カントリーラインダンス同好会 NEW WEST

赤穂、上郡、備前、その他、結成 19 年地域のイベントやデイサービスの施設で活動。

■フラダンス ハラウオマイカイケオラ

詳細は以下参照

<https://ameblo.jp/maikai-hula-club/page-4.html>

■瀧川一紀（吉本興業所属・株式会社マジックピエロ代表取締役）

詳細は以下参照

<https://profile.yoshimoto.co.jp/talent/detail?id=763>

■ものまね芸人 ぐっちゃん

詳細は以下参照

<https://ameblo.jp/monomane100>

■K-pop i-fit

韓国から来日。ご自身たちを PR できる場として提供。無償にて出演していただきました。

- ・いろいろなジャンルの方々に出演いただき、普段目にするののないパフォーマンスを目の当たりにでき、来場者を満足させることができた。

○泡パーティー

■GOLD MOON (MC) 金月 大輔

神戸市在住。HIPHOPER、MC。クラブ・屋外イベントを問わず異色の MC。

■KENTAAROO (DJ) 森田 健太郎

姫路市在住。DJ、様々なクラブイベントの DJ を担当。

- ・最近色々な地域で話題の泡マシーンを使ったイベントが行われており、今回も泡マシーンを導入したイベントを開催しました。

子供から大人まで楽しめる企画となりました。今後も工夫しながら泡マシーンを使ったアトラクションを継続して行いたいと思っております。

○出店ブース

■出店者リスト別紙参照（個人情報、氏名、住所、電話番号は表示しておりません）

- ・イベントの多い時期ということもあり、出店者の件数が減少しましたが、県外、県内からご参加ご協力いただきイベントを盛り上げることができました。

○事前PR

- ・各種団体のもと発信し、ポスターの掲示とチラシの配布をしました。また、上郡高等学校へも協力頂き、多くの方々に発信することができました。
- ・広報、回覧を活用し、各家庭に発信することができました。
- ・公的施設、スーパー、飲食店、ダンス教室などへポスターの掲示とチラシの配布もしました。
- ・SNS を活用し、広範囲へのイベント告知を配信することができました。

○駐車場

- ・車での来場が見込まれたため、駐車場での混乱や車道での事故がないよう、看板設置、誘導等に気配りをしました。

○その他

- ・町内外各地より出演者や観客を上郡に集客することができました。
- ・開催日に関しましては、気温の暖かい時期開催することを今後、検討していきたいと思います。
- ・イベント中、イベント終了後、来場者の方々がツイッター・フェイスブック・ライン等でイベントの動画や画像などをアップしていただき、様々な評価を確認することができましたので今後のイベントに生かしていきたいとおもいます。

② 今後の課題

- 今回までさまざまな場所にて開催してきましたが、次回からは開催場所を固定化しイベントを定着させることを検討します。

○PRと集客

- ・イベント開催日を早い段階で決定することにより、さまざまな各所への協力も見込め、さらに広い範囲でのPRに取り組む。
- ・事前のPRとして、ポスター等を早い段階から掲示するなどの努力をしたい。特にSNS等は積極的に活用していきたい。

- イベントが定着するように、新たに企画を工夫する

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
補助金(定住自立圏) ✓	100,000 ✓	ステージ・会場設営費	
補助金(上郡町地域おこし)	163,333	・音響・照明・発電機・会場照明レンタル1式	※480,000 ① ✓
チーム参加費 (@1,000/人)	156,000 ✓	・イベントテントレンタル	※ 9,000 ② ✓
出店協賛金	86,000	・泡マシーンレンタル 本体2基(配送費含む)	※151,752 ③ ✓
自己資金・寄付金	608,669		
		ゲスト出演料	
		・マジシャン	※110,660 ④ ✓
		・モノマネ芸人	※ 40,000 ⑤ ✓
		・MC	※ 20,000 ⑥ ✓
		・DJ	※ 20,000 ⑦ ✓
		広告宣伝費	
		・チラシA4 15,000枚	
		・ポスターA2 100枚	
		・プログラム 1,000枚	
		・折込チラシB4 1,4000枚	
		・新聞折込	
		・神戸新聞使っ得チラシ掲載	※282,590 ⑧ ✓
			(手数料は入っていない)
合 計	1,114,002 //	合 計	1,114,002 //

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には*を記載のこと